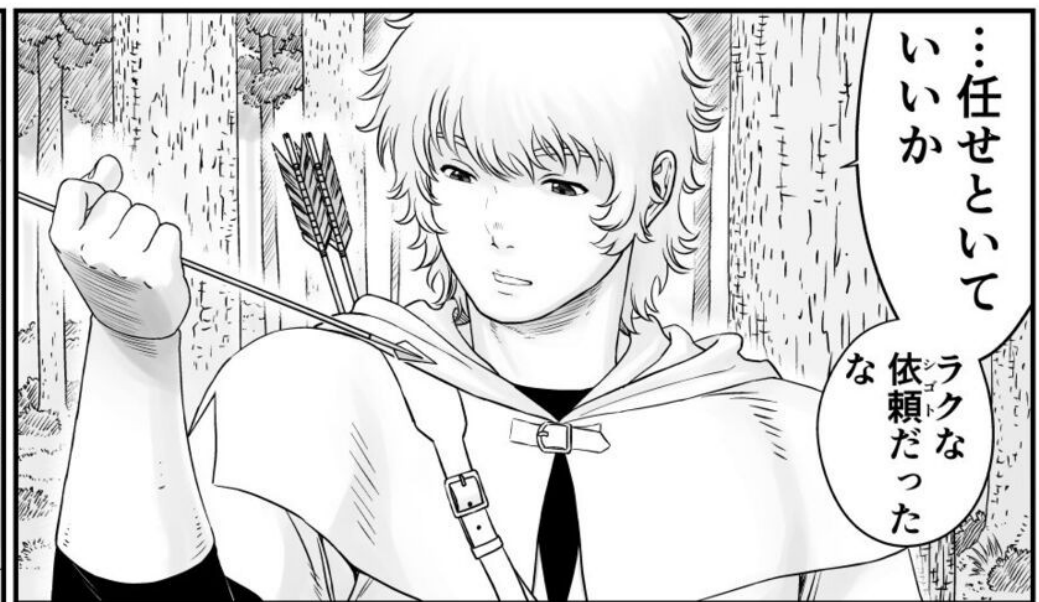




あるパーティーの

センパイとコーハイの話  
31P







まあな  
作るにしろ買うにしろ  
手間も金もかかる

そこら辺の  
雑兵共が  
使う安物なら  
まあいいかと  
思うかも  
しれないが

オレが  
使ってるのは  
それなりの  
代物だからな  
矢じりは銀製

矢羽根は  
ガルーダの羽根を  
使ってるんだぜ

メンドーでも  
回収できる余裕が  
ある時はちゃんと  
回収するさ

：弓使いやめて  
他の職業に  
したらどー  
ですか？

飛び道具が  
好きなら  
魔法使い  
とか

それを言ったら  
お前よオ：

座学は  
苦手なん  
だよ

オレの  
アイデン  
ティティ：

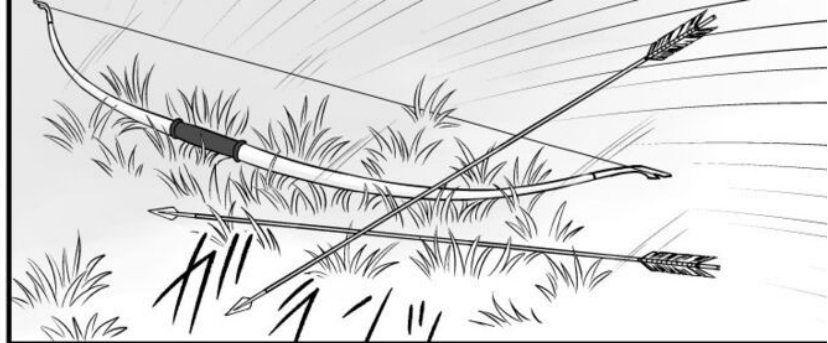
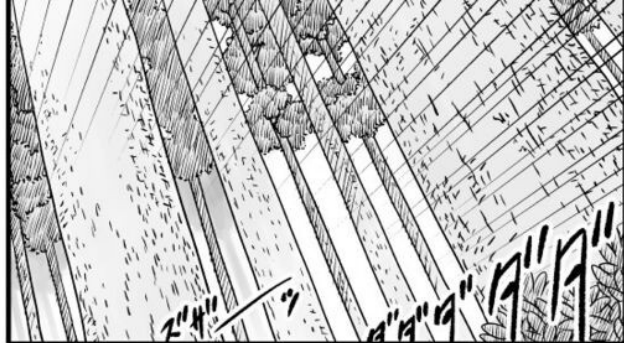
：んっ  
これ矢じりが骨に  
引っかかってんのか  
中々抜けない：

あおい  
無理すんなよ

ダメならダメで  
別に構わねーから

いえ…大丈夫  
いけそー…です



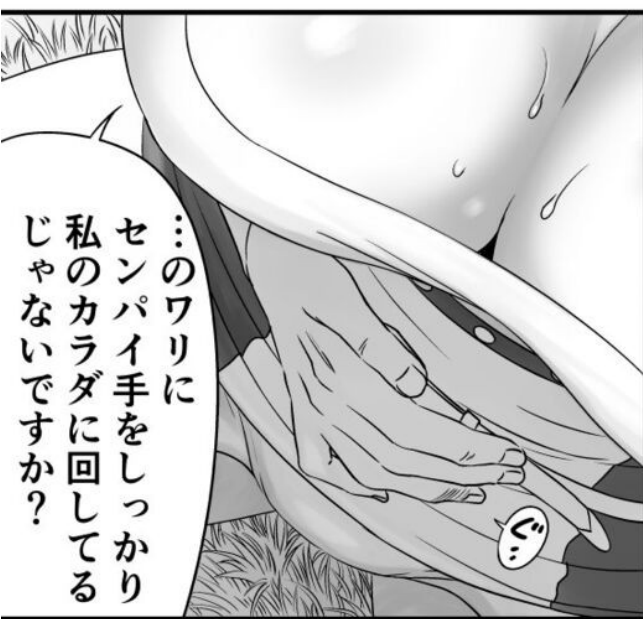




私のオシリに…  
当たってんですけど

その…

センパイの…



…のワリに  
センパイ手をしっかり  
私のカラダに回してる  
じゃないですか？



あついや…  
仕方ねえだろ  
さっきパンツ  
見ちまったし

今こうやって  
抱いてるし…  
不可抗力だろ…！



お前な…

そーくる  
なら…っ



オモイ？  
い？…イヤです  
このままセンパイを  
ソファア代わりにして  
休憩しまーす



イヤなら  
つべこべ言わず  
早くどけろ

重い



こんなのが  
上に乗っちゃって  
大人しくソファ―  
なんかやれるわけ  
ないだろ



こんなのもって…  
名前で呼んで…  
下さい…

もみ

もみ



ん…っ

ちよつと…  
ソファ―は動かないで  
もらえますか…っ！



…何だ  
もう湿って  
きてんじや  
ないのか…？

ちゅ…

やは…



リサ…

ん…  
センパイ…



オレのを  
出してくれよ…

リサ…



やっぱお前  
感じやすいよな…



…っ！

センパイ…  
そろそろ二人が戻って  
くるかもですよ…！



ええ？  
あの二人の仲の悪さ  
知ってますよね？

いーや  
分からねえ  
もんさ…とにかく  
ホラ…！



大丈夫さ

それに案外  
あの二人もよろしく  
やってつかもしれ  
ないしな

やっぱ  
イイ尻して  
んな…

デレ…



…もオ













ん…お…  
なんか…上手く  
なってるじゃね…？

いつの間にか  
練習相手を  
見つけてたのか？

…ホントよくそんな  
デリカシーのないこと  
平気で言えますよね

…私のハジメテを  
ゴーインに奪って  
おきながら…！

うっ…いや  
あん時は  
ベロベロに  
酔ってて…



そのまま  
ベッドに  
押し倒して…



飲み  
すぎ  
です



そのベロベロの  
センパイを健気に  
部屋に送り届けた  
私を…

怯える私に  
いきなり

こんな  
グロイモノ  
しゃぶらせて…

…もうカンベン  
してくれ…

ドゲザして  
謝ったろ…

かき  
つ

…イメトレ  
…ん？

イメージ  
トレーニング  
してたんです

もっとその…  
上手にできる  
ように…って

センパイ以外と  
デキルわけないじゃ  
ないですか…っ！

それに  
こんなコト…

じゅぽん  
じゅぽん  
じゅぽん

んがっ  
むぎ





ああ：  
サイコーだ

ほおん  
なのっ

なんかさっきより  
おっきくなってる

ニのっ  
ニのっ  
ニのっ  
めろっ

ギョ  
お

ギョ  
お

してま  
ふえんっ！

お前パイズリの  
イメトレもして  
たのか

びゅ

もじ

もじ

うん

ふんふん



ぬ  
ちやあ









カイル

やっぱあの二人  
デキてやがった  
のか…

シリカ

そ…そう  
だったんだな…

ん…?

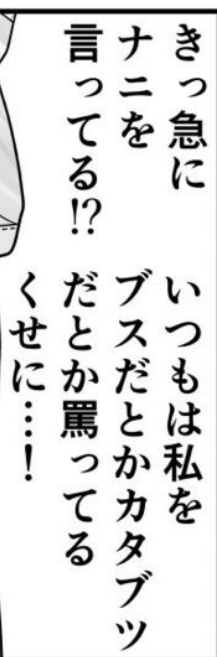
おいおいっ

セン…  
パイ…  
あの…

どんだけ  
なんですか  
……?

まだ  
ナカに  
…っ

イッパイ  
センパイの  
残ってるのに  
……っ!



数刻前



ふう…  
片付いたか…

ドボッ



カイル!  
そっちはっ

終わってんよ  
とっくの昔にな

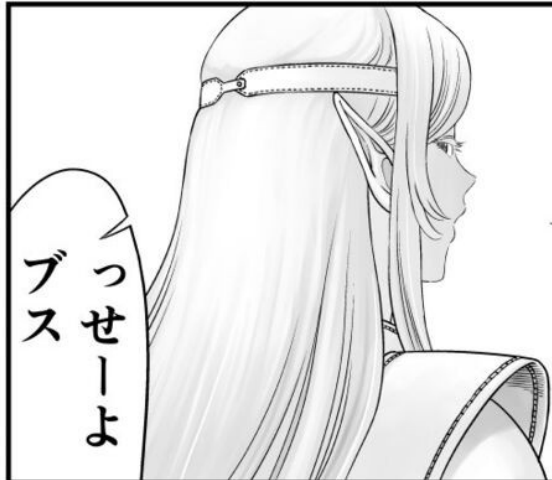
ったく  
物足りねえ  
こんなザコを  
いくら狩った  
所でっ

オレの昂りは  
治まらねえん  
だよっ

ふん…まるで  
ケダモノだな

魔物とも  
変わらん

っせーよ  
ブス



…よし急ぎ  
ケビン達の所へ  
戻るぞ

分かっている  
だが何事も…

だから  
いーって!



あ?  
慌てる必要は  
ねーだろ  
あの二人なら

それに  
さっさと片づけて  
余った時間で

二人よろしくヤッて  
つかもだぜ?

…ヨロシク…?

って…?





カラダは…



とにかく  
私は戻るぞっ

まったく  
クソマジメ  
が…



……



これなら  
…っ

いい加減に  
…っ



あつ  
そんなトコ  
舐めるなっ

じゅ  
るっ

何だ  
思った以上に  
濡れてんじや  
ねーかつ



やめろっ  
バカッ!



奥の奥まで  
刺し貫いて  
やるぜっ!



おーこわっ  
だが刺すのは  
オレだろ?

コイツで  
お前のマンコ  
を…っ



これ以上  
やるならっ

刺しコロス  
ぞっ!





うああっヤベツ  
出るぜシリカッ!!

こんなヤツの  
ザーメンが  
私のナカにつ

んああっ!?  
出てるっ

出てるっ



センパイッ

リサッ

センパイッ

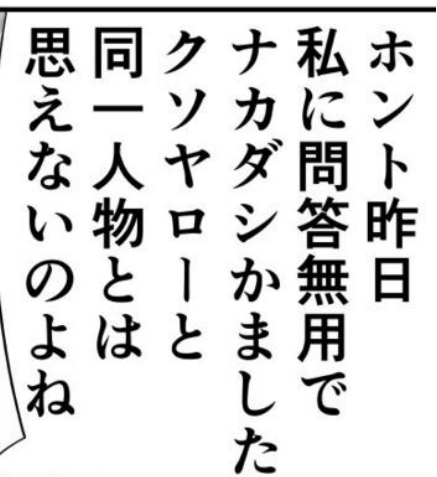
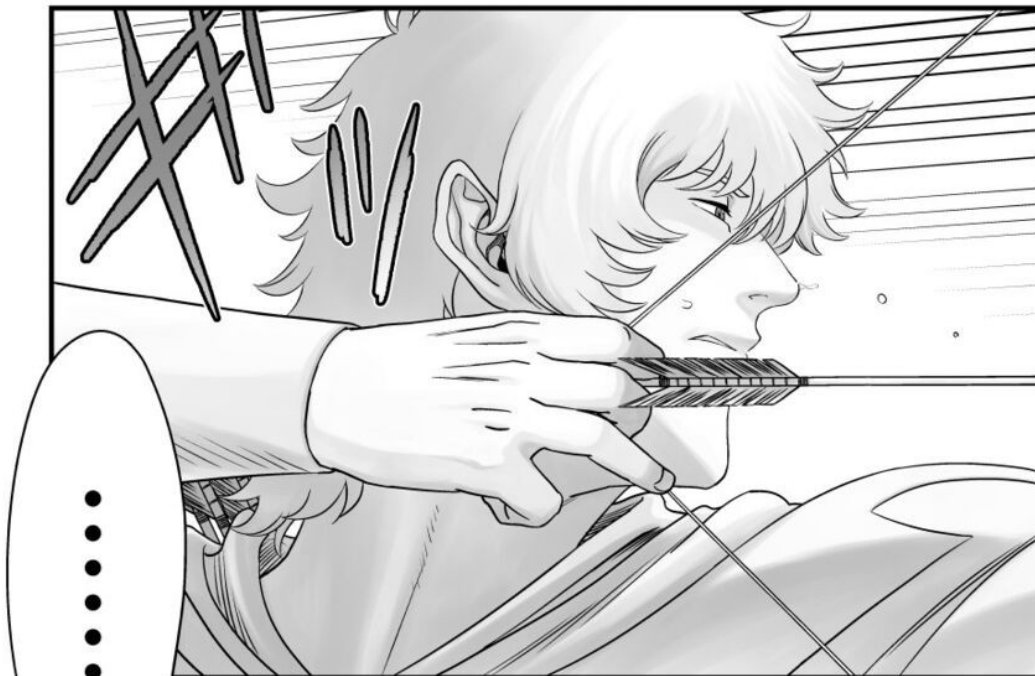
リサッ

出る出る出る  
出る出る



その後  
彼らが合流  
したのは

日も  
とっぷりと  
暮れた後  
だった:



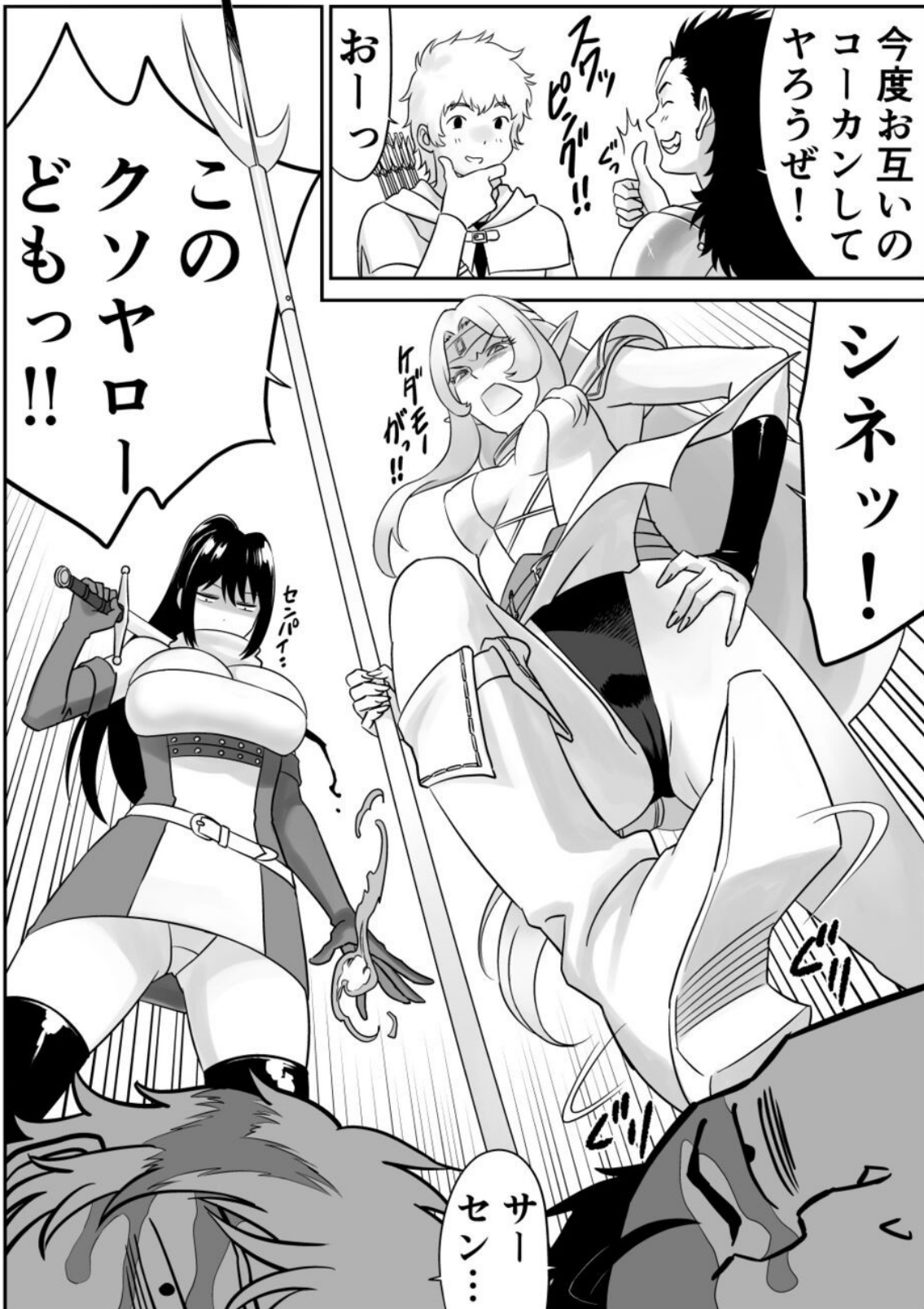
# DASOKU

「カノジョたちのターン!!」



今度お互いの  
コーカンして  
やろうぜ!

おーっ



この  
クソヤロー  
どもっ!!

サー  
セン...



# DASOKU II

教紙 11  
& ホリ



ご購入ありがとうございました